

## DX・議会改革に関する特別委員会

今回は、オンラインで委員会が可能かどうか実証実施を行いました。委員12人中、私を含めた5人がそれぞれの会派控室からオンラインで参加。議会事務局の方々と委員長・副委員長を中心に、マイクの調整や個別の不具合の対処を行いながら、無事開催されました。賛否を問う議案はなく、報告事項が3つ。



- 行政手続きのオンライン対応の進捗状況等について
- 杉並区校務情報ネットワーク基盤システムに係る設計書等作成業務公募型プロポーザル選定について
- 区立学校におけるICT推進に関する取組の進捗状況等について

## INFORMATION

### ● 区政報告会のお知らせ

12月中は、駅前や街角でみなさんに報告を行います！場所や時間は、XまたはInstagramにて都度お知らせいたします。通りがかりに出会ったら、ぜひお声がけください～。

1月6日(土) 13:15～15:30

@高井戸地域区民センター  
第7集会室

定員30名

1月14日(日) 14:00～16:00

@かがやき亭  
(西荻北4-4-4)

定員20名

### 寺田陽香

てらだはるか 区議会事務局内 立憲民主党杉並区議団控室

▶1987年生まれ▶群馬県高崎市出身▶高崎女子高校卒業  
▶国際基督教大学(ICU)中退▶音楽(ドラム、打楽器、ギター、歌)  
保育士▶好き:スケボー、お茶、茨木のり子▶3.11を機に、子どもたちにどんな未来を渡したいか、自分の大人としての責任を考え始め、市民運動に参画▶2023年4月、3,906票を託され初当選

☎070-1385-3043

✉teraharu.minnanomachi@gmail.com



杉並区議会議員 てらだはるか 区政レポート

よくかんで、よくたべる!

vol.

7

2023.12.13号

「みんなでつくる みんなのまち」に向けて変わってきた杉並区

岸本区長就任から1年が過ぎ、区議会がパリティ(男女半々)を達成して8か月。一般質問で話題に上がることや、委員会で話される議案や報告事項に対しての質問の方向性がさらに多様になり、地域の中にある小さな声がきちんと聴かれて代弁される区議会に変わってきたことを感じています。



一方で、『子どもや外国籍の方など、政治参加の方法が制限されている人たちからも積極的に意見を聞いて、杉並に暮らす“みんな”で杉並区のことを決めよう!』とする今の動きに、反発している議員も複数います。

今回は一般質問初日に、外国籍の住民を犯罪者のように語ったりする差別的な発言や、子どもの素直な意見表明を尊重しない発言が議場でありました。私は子どもの権利を大事にする立場、差別を許さない立場から、自分の一般質問の中で上記の発言を行った議員への反論も行いました。



最新情報はコチラ  
<https://teraharu.com/>

一般質問の動画はこちら▶

▶ TOPIC 一般質問の詳しい内容



## 一般質問

第二次世界大戦直後から問題となっていたイスラエルとパレスチナの状況が、10月7日の出来事をきっかけに悪化しています。ガザではパレスチナの人口の約半分を占める子どもたち（とても子どもが多いのです！）が連日空爆の被害を受けて亡くなっています。ノルウェーの新聞では11月8日、死亡者の平均年齢が5歳であると報道されました。

私は子どもの頃から「**どうして人間は戦争をやめられないんだろう**」と考え続けてきました。**お互いを尊重しながら話し合って物事を解決し、戦争をしない世の中を足元からつくっていくために、杉並区にも自治体としてできることがあると考え、「戦争のない世の中をつくる」**をテーマに質問を行いました。

### ● 多文化共生社会に向けた取組について

今回多文化共生を取り上げるにあたり、外国籍児童への学習支援を行っている NPO や学生さんたちに話を伺いました。**多言語対応だけでなく、お互いに理解をしながらやりとりをするには、まず自分が普段使っている言葉を振り返ることになります。**言葉の意味を一つ一つ正確に捉えたうえで噛み砕いて伝えていくことは、とても難しいもので

### ● 学童保育と子どもたちの遊びの保障について

夏から時間をかけて7か所ほど、区直営と民間委託の児童館・学童クラブ・放課後等居場所事業を見学させていただきました。子どもたちの姿から杉並区の子どもの取り巻く環境について考察し、**子どもが自由に自分で遊びを決めること、仲間と一緒に話し合って遊び込むこと、異年齢のかかわりの中でお互いに成長できることなど、子どもたち**

子どもの遊びの中には、民主主義の本質と平和のつくり方のヒントが詰まっています！



一般質問の動画はこちら▶



す。災害時には、日本語教師でも児童福祉の専門家でもない人が、外国籍の方や子どもたちも含めたすべての住民を避難誘導し、災害救援に当たるということを考えると、**普段から“やさしい日本語”やそれに準ずるわかりやすい表現で、様々な情報が共有されていることが必要です。**

最年少の傍聴者からもご意見いただきました



にとって必要な環境整備が今の状態で本当に大丈夫なのか、改めて問いました。区としては**来年度に「子どもの居場所づくり基本方針」を策定し、縦割りではなく、保育も学校教育も障害も公園も、部署を横断して連携しながら、大人たちもみんなで力を合わせていく、**とのことでした。

## 都市環境委員会

賛否を問う議案はなく、報告事項が6つ。

- 1 富士見ヶ丘周辺まちづくり方針（案）の策定について
- 2 杉並区自転車活用推進計画（案）の策定について
- 3 住宅セーフティネット制度における家賃低廉化補助の実施について
- 4 ゾーン 30 プラスに関する取組について
- 5 市民緑地（いこいの森）の開設について
- 6 「ごみと資源の分け方・出し方 令和6年度版収集カレンダー」様式変更について

気になることはぜひお気軽にお問い合わせください！



てらだはるか  
ウェブサイト  
teraharu.com

### 議案第 92 号に反対しました

立憲民主党杉並区議団は、岸本区政を応援する立場で活動していますが、区の特別職（区長、部長級幹部、議員など）の給与を上げる議案第 92 号には、現在の物価高騰に鑑み、区民生活のために予算を使ってほしいと考え反対しました。

